

増改築計画 進行中！

千葉病院の新病棟建設は、現在大詰めを迎えています。
すでに3階建ての躯体は完成し、2020年1月から内装工事に取りかかりました。

3月28日現在、まだ2～3階部分は一部しか壁が出来ていないですが、この1～2カ月で内装及び本館との接続がなされ、予定では5月中にも、現在外壁を覆っている防護膜が撤去されることになります。

今後、大きく音の出る作業は予定しておりませんが、現場外壁の案内板および本紙などで、今後も工事進捗について、逐次ご案内してまいります。



写真左より、1階、画像検査室前 / 2階、病棟 / 当院屋上より望む (3月27日撮影)

～ 最善の行動と信頼 ～

医療法人 同 和 会 千 葉 病 院

【病院概要】

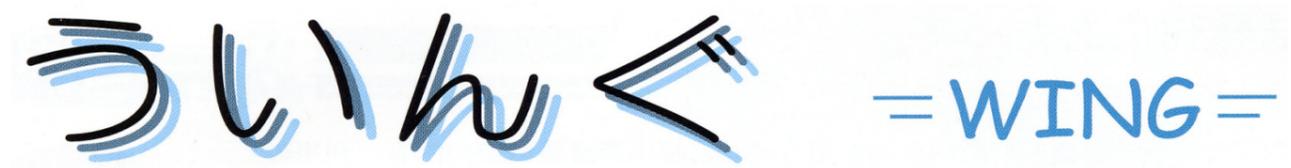
診 療 科
精神科・神経科・歯科（要予約）
院 長
小松 尚也
外 来 診 療 時 間
平 日9:00～12:30（月曜日のみ9:30～12:30）
土曜日9:00～12:30（午後は予約制）
休 診 日
木曜日・日曜日・祝祭日・6月1日（創立記念日）
所 在 地
〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-508
TEL：047-466-2176 FAX：047-466-7503
ホームページ：//www.chiba-hp.on.arena.ne.jp
千葉県認知症疾患医療センター
TEL：047-496-2255 FAX：047-496-2256



千葉病院 患者様の権利
個人として、人格およびプライバシーが尊重されます。
安全な環境で、可能な限りの良質な医療が提供されます。
職員のいかなる行為に対しても説明を求め苦情を申し立てることができます。
精神保健福祉法に則った医療および処遇が保障されます。
職員から思想・信条・宗教および個人的関係は強制されません。
個人情報は保護されます。

発行：医療法人同和会 千葉病院
発行日：令和2年4月1日
住 所：千葉県船橋市飯山満町2-508
047-466-2176 Fax 047-466-7503
URL：//www.chiba-hp.on.arena.ne.jp/

編集後記
新型コロナウイルス感染症が猛威を奮っております。今のところ当院では発症者はまだありませんが、高齢の入院患者様も多く、感染予防は全職員一丸となって取り組むべき喫緊の課題と考えます。外出制限や面会など、様々な面で関係各位にご迷惑をおかけいたしますが、ご了承のほど、宜しくお願いいたします。



千葉病院広報紙 2020.春号（第67号）発行 医療法人同和会 千葉病院

コロナウイルス感染症

現在、新型コロナウイルス感染症が全世界で猛威を奮っております。
2020年3月28日現在、当院の入院患者、職員から発症者は出ておりませんが、船橋市では6例が確認されており、今後も増加すると思われます。

当院では、入院・外来患者様への感染予防を第一に考え、外来患者様、あるいは面会される方に、以下のような制限を掛けさせていただきます。
何卒、ご了承のほど、よろしくお願いいたします。

1. ご面会について

当面の間、病院からの要請がある場合を除き、**ご面会はお断りさせていただきます。**
なお、ご用件のある方は、お手数ですがお電話にて病棟スタッフまでご連絡ください。

2. 発熱・嘔吐などの症状がある方へ

当院では、専門医療機関のような感染予防策を取ることが困難なことから、**新型コロナウイルス感染症の感染確認検査(PCR検査)を実施しておりません。**
また、検査を目的とした採血なども実施しておりません。

発熱・嘔吐などの症状があり、新型コロナウイルスへの感染が疑われる方は、下記の「船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター」に電話で相談し、指示を受けていただきますよう、お願いいたします。

船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター

047 - 409 - 3127

時間：午前8時～午後8時

感染症対策！手洗いをしよう

感染症対策の基本は、「手洗い（手指消毒）」と「咳エチケット」です。特に手洗いは、こまめに、正しい方法で洗うように心がけましょう。

正しい手の洗い方

手洗いの前に
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸ホームページより

ここでは千葉病院の活動を紹介するコーナーです

検査室について

検査科長 坂本節子

検査室では、血液や尿等の検体検査と心電図や神経生理検査(脳波・筋電図)等の生理機能検査を行っております。これらの検査を行い正確な検査情報を迅速に医師に提供することで治療の一端を担っております。通常の検査以外にも院内感染対策委員会、褥瘡予防対策委員会等チーム医療への参画も行っております。

スタッフは臨床検査技師3名(正職員2名、パート職員1名)です。内1名は臨床工学技士の資格もあり、正確な検査結果を提供するため日々検査機器の保守点検・精度管理を行っております。また、日本臨床神経生理学会専門技術師(脳波・筋電図)もあり、正確な神経生理検査を提供できるよう努めており、技術向上のため毎年技師向けの勉強会を開催しております。

【院内で可能な検体検査】

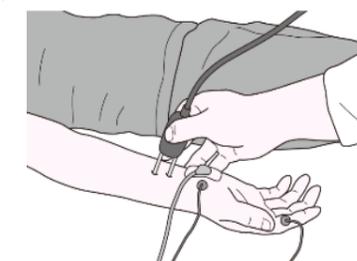
- 1、電解質：血液中のナトリウム・カリウム・クロールの濃度を測定します。脱水や水中毒の際に有用な検査です。
- 2、血球計数：白血球数、赤血球数、ヘモグロビン濃度などを測定します。感染症や貧血の際に有用な検査です。
- 3、CRP,HbA1c：CRPは感染症の際に数値が上昇し、HbA1cは糖尿病の際に数値が上昇する検査項目です。
- 4、尿一般検査：尿中に糖や蛋白、赤血球や白血球などが出ていないかを調べる検査です。膀胱炎などの際に有用な検査です。

【生理機能検査】

- 1、心電図検査：心臓は微弱な電気を周期的に発生しています。それによって心臓が収縮・拡張しています。この検査ではその微弱な電気の状態をチェックして心臓が規則正しく動いているかなどを検査します。
- 2、脳波検査：脳の細胞から出る微弱な電気を記録したものです。この検査は、てんかんの診断、けいれんや意識障害の評価、器質性脳障害の診断等で行われる検査です。
- 3、筋電図検査(*1)：しびれや脱力の原因が神経または筋肉、神経・筋接合部のうちどの障害によるものかを調べる検査です。
- 4、ヘッドアップティルト検査(*2)：失神の原因の一つに自律神経調節異常があります。この検査ではその異常が起こりやすいかどうかを調べます。

*1：脳神経内科津田沼および脳神経内科千葉で行っています。

*2：脳神経内科津田沼で行っています。



千葉病院Drによる医療コラム 第38回

社会資源について その1

千葉病院医師 吉川 晃司

社会資源とは、患者さんやそのご家族のニーズを充足する(生活困窮者支援)ために用いられる有形無形の資源で、制度・施設・機関・人材・資金・技術・法律・知識などの総称です。今回は、自立支援医療という制度についてご紹介します。

自立支援医療

自立支援医療とは、指定医療機関において、精神疾患の継続的な通院医療を行う場合に、医療費の一部が公費で負担される制度です。精神疾患により、継続的な通院による精神療法や薬物療法の治療を受けている方に対し、医療機関に入院しないで行われる医療が対象となります(外来診療、保険診療、デイケア、作業療法に適用され、薬代も含まれます)。自立支援医療の対象でない通常の保険医療は、健康保険で医療費の3割を自己負担しますが、自立支援医療の対象として認定された場合には、指定医療機関の窓口で原則、医療費の1割が自己負担となります。さらに、その世帯の所得などによって、月額負担上限額が設定されます。お住いの市区町村の障害者支援担当が窓口で、申請書(申請窓口にあります)、診断書(主治医が記入します)、保険証、印鑑、その他資料(年収がわかるものなど)が必要となります。

指定医療機関と薬局は1箇所のみで利用することができ、転院する場合はあらかじめ変更手続きが必要です。有効期限は1年間で、1年毎の更新が必要です。自立支援医療が申請できるかどうかは医師の判断になりますので、まず主治医にご相談ください。

次回はその他の制度についてご紹介します。



